



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 エスケー化研株式会社  
 コード番号 4628 URL <https://www.sk-kaken.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 実広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 竹内 正博

TEL 072-621-7720

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	19,709	19.2	1,987	36.8	2,012	25.0	1,394	26.6
2020年3月期第1四半期	24,407	9.9	3,146	17.5	2,681	19.3	1,899	18.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,054百万円 (48.5%) 2020年3月期第1四半期 2,046百万円 (18.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	517.21	
2020年3月期第1四半期	704.38	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	136,281	116,430	85.4
2020年3月期	139,083	116,319	83.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 116,430百万円 2020年3月期 116,319百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		350.00	350.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		350.00	350.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の配当予想につきましては未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,300	20.4	3,900	35.4	4,000	28.9	2,800	28.8	1,038.45
通期	85,000	11.5	8,700	22.6	8,900	18.8	6,200	17.8	2,299.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,134,777 株	2020年3月期	3,134,777 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	438,447 株	2020年3月期	438,447 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	2,696,330 株	2020年3月期1Q	2,696,406 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の目的で社会活動及び経済活動が制限され、極めて厳しいものとなりました。5月後半に緊急事態宣言が解除されたものの、引き続き感染再拡大への警戒もあり国内景気は厳しい状況が続くことが予想されます。

建築塗料業界におきましては、都市部や首都圏を中心とした大規模再開発案件の需要は一定の水準で継続しましたが、一方で一戸建や集合住宅など民間の改装需要については、消費マインドの低下や得意先の営業活動自粛により需要の停滞が見られました。

このような状況下、当社グループは、原価の低減と経費削減に努めるとともに、引き続き、新築市場だけではなく膨大なストックを有するリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、都市グリーン化推進や地球温暖化現象に対応した省エネタイプの遮熱塗料、新型省力化建材、オリジナルの高意匠性塗材や耐火被覆材・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、197億9百万円（前年同四半期比19.2%減）となりました。利益面におきましては、経費削減等を行いました。営業利益は、19億87百万円（同36.8%減）、経常利益は、為替変動の影響等により、20億12百万円（同25.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、13億94百万円（同26.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、特にリニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能で差別化した省エネタイプの遮熱塗料等の販売を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高は173億7百万円（同21.1%減）と前四半期連結累計期間に比べて46億38百万円の減収となりました。セグメント利益は20億72百万円（同39.7%減）と前四半期連結累計期間に比べて13億61百万円の減益となりました。

## ②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、首都圏、都市部の再開発事業における受注が続いており、売上高は19億99百万円（同0.6%増）と前四半期連結累計期間に比べて12百万円の増収となりました。セグメント利益は1億95百万円（同12.3%減）と前四半期連結累計期間に比べて27百万円の減益となりました。

## ③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は4億3百万円（同15.1%減）と前四半期連結累計期間に比べて71百万円の減収となりました。セグメント利益は60百万円（同27.8%増）と前四半期連結累計期間に比べて13百万円の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて28億1百万円減少し、1,362億81百万円（前連結会計年度末比2.0%減）となりました。減少した主なものは、受取手形及び売掛金16億2百万円（同8.6%減）、現金及び預金6億64百万円（同0.7%減）、繰延税金資産4億73百万円（同62.6%減）であります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて29億12百万円減少し、198億51百万円（同12.8%減）となりました。減少した主なものは、未払法人税等13億41百万円（同85.7%減）、賞与引当金10億86百万円（同72.0%減）、支払手形及び買掛金6億42百万円（同10.4%減）であります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1億11百万円増加し、1,164億30百万円（同0.1%増）となりました。増加した主なものは、親会社株主に帰属する四半期純利益を含む利益剰余金4億50百万円（同0.4%増）、減少した主なものは、為替換算調整勘定3億42百万円（前連結会計年度末は1億79百万円）であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的な業績予想の算定が困難なため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	95,407	94,742
受取手形及び売掛金	18,644	17,041
商品及び製品	1,959	2,001
仕掛品	1,023	1,059
未成工事支出金	286	243
原材料及び貯蔵品	3,876	3,763
その他	547	819
貸倒引当金	△48	△45
流動資産合計	121,696	119,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,465	3,394
機械装置及び運搬具(純額)	240	222
土地	8,263	8,236
建設仮勘定	18	28
その他(純額)	762	677
有形固定資産合計	12,751	12,558
無形固定資産	792	703
投資その他の資産		
投資有価証券	9	10
繰延税金資産	756	282
退職給付に係る資産	902	945
その他	2,335	2,314
貸倒引当金	△161	△159
投資その他の資産合計	3,842	3,394
固定資産合計	17,386	16,655
資産合計	139,083	136,281

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,180	5,538
短期借入金	3,097	3,097
未払金	5,118	4,544
未払法人税等	1,564	223
賞与引当金	1,509	422
役員賞与引当金	82	20
製品保証引当金	93	104
その他	1,690	2,483
流動負債合計	19,335	16,434
固定負債		
預り保証金	1,426	1,468
繰延税金負債	83	78
役員退職慰労引当金	1,182	1,188
退職給付に係る負債	144	149
その他	590	531
固定負債合計	3,428	3,416
負債合計	22,764	19,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	119,883	120,333
自己株式	△9,517	△9,517
株主資本合計	116,165	116,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
為替換算調整勘定	179	△163
退職給付に係る調整累計額	△24	△21
その他の包括利益累計額合計	154	△185
純資産合計	116,319	116,430
負債純資産合計	139,083	136,281

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	24,407	19,709
売上原価	16,953	13,859
売上総利益	7,454	5,849
販売費及び一般管理費	4,307	3,862
営業利益	3,146	1,987
営業外収益		
受取利息	122	104
受取配当金	0	0
仕入割引	17	13
雑収入	23	32
営業外収益合計	164	150
営業外費用		
支払利息	2	6
売上割引	0	0
為替差損	622	116
雑損失	3	2
営業外費用合計	629	126
経常利益	2,681	2,012
税金等調整前四半期純利益	2,681	2,012
法人税、住民税及び事業税	348	146
法人税等調整額	433	471
法人税等合計	782	617
四半期純利益	1,899	1,394
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,899	1,394

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,899	1,394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	143	△342
退職給付に係る調整額	4	2
その他の包括利益合計	147	△339
四半期包括利益	2,046	1,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,046	1,054
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,946	1,986	23,932	475	24,407	—	24,407
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	21,946	1,986	23,932	475	24,408	△0	24,407
セグメント利益	3,434	222	3,656	47	3,703	△556	3,146

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△557百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,307	1,999	19,306	403	19,709	—	19,709
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	17,307	1,999	19,306	403	19,710	△0	19,709
セグメント利益	2,072	195	2,267	60	2,327	△339	1,987

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△340百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。